

eena
RG6, MXU-3ST10

北海道専用密植直播機

省力化と低コスト栽培を実現!

条間20cm 10条密植播種 ※車輪跡部は30cm

長年にわたる道内関係機関との試験・研究によって確立された密植直播技術に基づいた機械設計です。

密植栽培により苗立ち本数による収量確保 & 分けつ穂より親穂での低タンパク米の栽培を目指した栽培技術を実現する直播機です。

低コスト
高能率

大排気量・高馬力で
高速作業に対応

ヤンマーディーゼルエンジン

粘り強いディーゼルエンジンを搭載することで、湿田などの走行負荷のかかるほ場でも高速作業を可能とします。

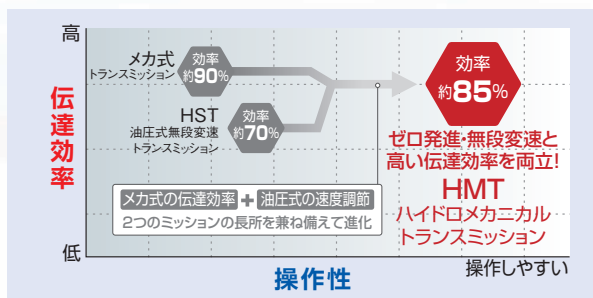


低コスト
高能率

高い伝達効率で、
エンジン出力をフル活用

HMT (ハイドロ・メカニカル・トランスミッション)

エンジン出力をロスなく伝達するので、力強い走破性と低燃費を実現します。さらに、ゼロ発進からショックのないスムーズな無段階変速で、常に最適速度が選択可能。高能率な作業ができます。



種子・肥料エアアシスト搬送

種子、肥料ともエアアシスト搬送方式によりすばやく、ムラ無く、確実に播種できます。また、詰まり防止にも効果を発揮します。

糞・肥料一体型ホッパ

種子ホッパと肥料ホッパを一体化した軽量、コンパクトな設計。ホッパは大容量で補給の手間が少なく、能率よく作業できます。



“安心”を知らせる播種モニター

心配な種子&肥料の詰まり・欠粒をセンサーで感知しすばやく播種モニターやマルチビューでお知らせします。



ヤンマー株式会社

〒530-8311 大阪市北区鶴野町1番9号
http://www.yanmar.co.jp



このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。



この印刷物は植物油インキを使用しています。

乗用車と
同じ
操作性

踏めば動き、離せば止まる
乗用車感覚で軽快操作

ペダル変速 e-move

ペダルの踏み具合でスムーズに加減速できるので、常に両手でハンドルを握り、前を向いたまま、まっすぐキレイに作業を行います。

常に両手ハンドルで作業できる



ペダルの
踏み具合で
速度調節



モーター駆動で
軽快操作

■主要諸元

名称	ヤンマー温水土壌中施肥直播機	
型式名	RG6,MXU-3ST10	
機体寸法	全 長 (mm)	3535
	全 幅 (mm)	2200
機体質量 (重量)	全 高 (mm)	2050
	(kg)	800
エンジン	型式名	3TNM68
	種類	水冷3気筒立形ディーゼル
	総排気量 (L[cc])	0.784 [784]
	出力/回転速度 (kW[PS] / rpm)	12.8 [17.4] / 3200
	燃料タンク容量 (L)	37
走行部	始動方式	セルスタータ式
	舵取り方式	アッカーマン方式 (パワーステアリング)
	車輪外径	前 輪 ノーバンクタイヤ (650mm)
	変速段数 (段)	後 輪 ゴム両ラグタイヤ (950mm)
播種部	前進2・後進1 (HMT無段階変速)	
	播種条数 (条)	10
	播種条間 (cm)	20 (車輪跡30)・作業幅2200
	播種方式	作溝播種強制埋没方式 (条播)
	播種深さ (mm)	10±5
施肥部	播種量 (kg/10a)	5.0~12.0 (一倍重)
	播種ホッパ容量 (L)	47.5 (9.5L×5)
	植付部自動水平制御	ナイスティUFO標準装備
	施肥ホッパ容量 (L)	100 (20L×5)
施肥部	施肥方式	作溝施肥強制埋没方式 (条播)
	施肥深さ (mm)	40
	施肥量 (kg/10a)	17~68 (株間変速50位置)
	施肥ホッパ容量 (L)	100 (20L×5)
播種速度 {スリップ率0%} (m/秒)		0~1.85
作業能率 (分/10a)		10~
使用する種子の形態		カルバー粉剤16を種子表面にコーティングしたもの

※この主要諸元は改良などにより、予告なく変更することがあります。

■オプション一覧

商品名	型式・部品コード	備 考
すこやかロータ (10条)	ROTORKIT10.3RG	枕地の旋回跡をならします。
播種同時溝切機	KIT-MIZO,3TRG	播種と同時に溝切作業ができます。
多目的キット	KIT-SHS,RG	作業機の交換に必要です。
植付部単体	SURG6,Z3	33cm条間仕様植付部 (施肥無し)
12枚予備苗台	7C7230-99700	植付部を装着する際に必要です。

●商品についてのご意見、ご質問は下記へ…

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。